

Lesson 5 Our New Friend

本単元で育成する資質・能力

課題発見・解決力 チャレンジ精神

- 1 日 時 : 平成29年10月4日(水)
- 2 場 所 : 多目的教室B
- 3 学年・学級 : 1年4組 じっくりコース12名(男子9名, 女子3名)
- 4 単元名 : Lesson 5 Our New Friend (NEW CROWN New Edition 1)
- 5 単元について

(1) 単元観

本単元では、身近な人や有名人の紹介について、質問をしたり答えたりする表現を学び、会話で情報をやりとりすることを目指している。教科書の場面は、転入生を見かけた生徒が、どこの誰かを先生に質問する会話で始まり、転入生に学校の先生方を紹介したり、放課後の活動について説明したりする会話で構成されている。学習指導要領第2章イ話すこと(ウ)にある「聞いたり読んだりしたことなどについて、問答したり意見を述べ合ったりなどすること」の言語活動ができる設定になっている。

文法事項としては、人称代名詞三人称の目的格(おもにhim / her)と、人や場所や時をたずねる疑問詞(Who / Where / When)の用法を理解し、聞いたり答えたりする表現を身につけられる単元である。

また、この単元で学習する表現や言葉を使ってペアやグループで短い対話を作り、身近な人物についてのやりとりをすることで、本校の目標にある育成したい資質・能力のうち②課題発見解決力を身につける機会を与え、英語でたずねたり答えたりする積極的な態度を評価することで、さらに④チャレンジ精神を育むことがねらえる。

(2) 生徒観(調査結果からみる課題)

1 学期の学習を振り返る自己評価アンケート（7月中旬実施）

	よくあてはまる	ほぼあてはまる	あてはまらない
英語の授業は楽しい	40%	60%	0%
わからないことを自分から質問する	20%	50%	30%
ペアやグループで意見を言う	30%	50%	20%
A L T と積極的に話す	40%	40%	20%
英語を聞くことが好き	50%	50%	0%
英語を話すのが好き	30%	50%	10%
英語を音読するのが好き	60%	30%	10%

本学級の生徒（男子9名、女子3名）は8割近くが間違いを恐れずに積極的にペアワーク等の活動を行い、約3割の生徒については消極的で、わからないことを自分から質問することに苦手意識をもっており③人間関係形成能力にやや劣るクラスであると言える。英語の授業は概ね楽しいと感じている一方で、「英文を書くことが苦手である。」と多くの生徒が答えている。その理由として、英単語やヘボン式ローマ字を正しく書けない、英文を書くルール（大文字から書き始める。ピリオド、クエスチョンマークを付ける）が定着していないことがあげられる。また、疑問文に対する受け答えがあいまいで、単元テストにおいても対話文完成問題には誤答が多い。英語の語順を理解できてないことや、英単語を覚えきれていないこともあり、英文を正しく書く力が定着していないと言える。しかし、授業での活動については、英語を聞くこと、話すこと、音読することには肯定的であり、1学期の後半に行ったA L T とのインタビューテストでは、全員が積極的に取り組むことができた。生徒の興味・関心が高まるような活動を今後も授業に取り入れたい。

[インタビューテストを終えて]

- ・最初は何を聞かれるか不安だったが、マット先生は優しく、つまりながら、どうにか答えることができた。
- ・部活動のことや、好きなスポーツ、野球球団の話ができて面白かった。
- ・すごく緊張した。
- ・しっかりできた部分と、そうではない部分があったので、そこをなくせるようにがんばりたい。
- ・英語で話すのは苦手なので、緊張した。
- ・マット先生の英語はスラスラで、何を言ったのかわからなかったなので、もっと英語の勉強を頑張りたい。

(3) 指導観（指導改善のポイント）

「コミュニケーション能力を高めるためには、どんな活動が有効的であるか。」これを重点目標と定め、単語練習、1分間チャット、パターンプラクティス、文法説明に加え「自分らしさ」を伝えられる表現活動に取り組む。この単元では、まず自分の身近な人やお気に入りの有名人を紹介することで興味・関心を高めさせたのち、紹介文を書く活動を行った。主語の3人称(He, She)と、be動詞isの関係を定着させ、その人物の名前、出身地、年齢、職業その他の情報を、文の流れを考えながら英作文活動をを行った。

本時では、その人物について簡単な会話で情報収集し、対話ができることを目指している。英語独特の人称代名詞の使い方に留意させ、主格と目的格の使い方と位置の違いをグループで話し合い、課題発見へとつなげたい。また、その後のインタビュー活動がスムーズに行えるよう、パターンプラクティスを繰り返し行い、苦手とする英語の語順を習得させ、him / herの定着をはかる。

インタビュー活動前には、聞き手側の質問文、Who is this man / woman? Where is he / she from? で始まる疑問文や、Do you know him / her? が正しく言えるよう練習を行う。答える側としては、できるだけメモを見ずに積極的に会話するよう指示を出す。また、活動中には、本校の取り組みであるピア・サポートの理念で間違ふことを恐れず、積極的に取り組めるよう肯定的な声掛けを促し、お互いにサポートできる雰囲気作りに努める。聞き手に正しく情報を伝えることができたことで生徒に達成感を与え、「話す」活動で英単語の正しい発音を身につけ、英単語を正しく書くことへと導き、場面にあった英語表現を使い英文を書くルールも見つけさせ、今後の「書くこと」の活動に向けて学習意欲を高めていきたい。

単元の目標

身近な人物についてたずねたり答えたりすることができる。

【学習指導要領解説】

単元の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
①間違ふことを恐れず、積極的にたずねたり答えたりしている。	①身近な人についての紹介に質問したり答えたりして表現している。 ②場所、時についての情報について、質問したり答えたりして表現している。		①三人称の人称代名詞目的格について理解し、知識を身につけている。 ②人、時、場所をたずねる疑問詞の用法と形を理解し、知識を身につけている。

6 指導と評価の計画

全9時間 (本時は5/9)

次	○学習内容(時数) ・ポイントになる生徒の思考	主な学習内容				資質・能力の評価
		関	表	理	知	
					評価規準	

1	<p>GET Part 1</p> <p>○人についてのたずね方を理解し、使う。</p> <p>Who is this boy?</p> <p>-He is Koji. (2)</p> <p>・私が好きな人物を英語で紹介してみたい!</p>	○			<p>間違うことを恐れず、積極的にたずねたり答えたりしている。</p> <p>身近な人についての紹介に質問したり答えたりして表現している。</p>	
2	<p>GET Part 2</p> <p>○him / her の用法を理解し、使う。</p> <p>Who's that man?</p> <p>-I don't know him (3)</p> <p>・彼や彼女について、どんなことがきけるだろう。</p> <div data-bbox="215 840 478 907" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">課題の設定</div> <p>・ him / her や Who / Where を使って、どんな聞き方をすればいいのだろう。</p> <div data-bbox="215 1120 478 1187" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">情報の収集・整理</div> <p>・実際にインタビューして情報を収集しよう。</p> <div data-bbox="215 1310 478 1377" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">実行・表現</div> <p style="text-align: center;">(本時 3 / 3)</p>	○		◎	<p>間違うことを恐れず、積極的にたずねたり答えたりしている。</p> <p>身近な人についての紹介に質問したり答えたりして表現している。</p>	<p>【課題発見力】</p> <p>自分の身近な人や好きな人について、簡単な紹介文が3文以上書けている。</p> <p>【課題解決力】</p> <p>自分の身近な人や好きな人について質問したり答えたりして表現している。</p> <p>【チャレンジ精神】</p> <p>インタビューを3回以上している。</p>
3	<p>GET Part 3</p> <p>○時や場所についてのたずね方を理解し、使う。</p> <p>When do you play tennis?</p> <p>-I play tennis on Sunday.</p> <p>Where do you play tennis?</p> <p>-I play tennis at school? (2)</p>	○			<p>間違うことを恐れず、積極的にたずねたり答えたりしている。</p>	

	<p>・時や場所について、どんな聞き方をするのだろう。</p> <p>情報の収集・整理</p> <p>・When / Where の使い方がわかった！</p> <p>実行・表現</p>					<p>○</p> <p>場所，時についての情報について，質問したり答えたりして表現している。</p>	<p>【課題発見力】</p> <p>学校の時間割や放課後の活動について，簡単な紹介文が3文以上書けている。</p> <p>【課題解決力】</p> <p>場所，時についての情報について，質問したり答えたりして表現している。</p>
4	<p>○Lesson 5 で学習したことをまとめる。(2)</p> <p>まとめ</p> <p>振り返り</p> <p>・好きな人物についての情報を英語でやりとりできた！</p>				○	<p>三人称の人称代名詞目的格について理解し，知識を身につけている。</p> <p>人，時，場所をたずねる疑問詞の用法と形を理解し，知識を身につけている。</p>	

7 本単元において育成しようとする資質・能力との係わり

本校において，重点的に育成しようとする資質・能力は次の6つである。

知識	①将来に通用する基礎学力
スキル	②課題発見・解決力 ③人間関係形成能力
意欲・態度	④チャレンジ精神 ⑤忍耐力
価値観・倫理観	⑥人としての思いやり

この中でも，特に本単元では，次の点に重点を置くものとする。

【スキル】

課題発見・解決力

- ・身近な人や好きな人についての情報を，学習した表現を使ってやりとりすることができる。

【意欲・態度】

チャレンジ精神

- ・間違ふことを恐れず，英語で積極的にたずねたり答えたりしている。

8 本時の展開

(1) 本時の目標

身近な人物について，him / her を使って会話をすることができる。

(2) 観点別評価規準

間違ふことを恐れず，積極的にたずねたり答えたりしている。

身近な人についての紹介に質問したり答えたりして表現している。

(3) 学習の展開 (5時間目/全9時間)

	学習活動	指導上の留意事項■ (努力を要する生徒への指導の手立て◆)	観点の評価○ 資質能力の評価●
導入	あいさつ フレーズクイズ (既習単語・文法の確認)	・曜日, 日付, 天気, 時間をテンポよく答えさせる ◆本文の内容を復習し, 単語・フレーズ・重要文へと難易度を上げていく。	
展開	本時の目標 身近な人物について、him / her を使って会話することが出る。		
	代名詞の表の音読 him/her について パターンプラクティス インタビュー活動 (相手の情報をワークシートにメモする。)	・テンポ良く行う。 ■写真を見せながら, その人物について主格, 目的格を使って質問をする。 ・This is my favorite player. He is △△. Do you know him ? ・I know him. / her. I don' t know him / her. ・Who is <u>this man/ woman</u> ? I don' t know <u>him</u> / <u>her</u> . ・He/She is _____. ・Where is he / she from ? ・He/ She is from _____. (下線部に職業, 名前, 年齢, 出身地を入れて答えている。) ・疑問文の語順にも留意させる。 ・人称代名詞を正しく使っているかを確認する	●課題解決力 紹介する人物について情報が3文以上あり, たずねたり, 答えたりしている。 A L Tにも積極的にインタビューしている。 ●チャレンジ精神 インタビューを3人以上にしている。
まとめ	学習の振り返り 宿題の連絡 終わりのあいさつ	・目的格を使った文を英作させる。	

(4) 本時で育成したい資質・能力の評価基準

資質・能力	評価基準
課題解決力	A 紹介する人についての情報が4文以上あり, それをもとにたず

	<p>ねたり答えたりしている。</p> <p>B 紹介する人についての情報が3文あり、それをもとにたずねたり答えたりしている。</p> <p>C 紹介する人についての情報が2文以下で、たずねたり答えたりしていない。</p>
チャレンジ精神	<p>A インタビューを5人以上にしている。</p> <p>B インタビューを3～4人にしている。</p> <p>C インタビューを1～2人にしている。</p>

9 板書計画

GOAL 身近な人物について him/her を使って会話をすることができる。

Wednesday, October 4th

* 人称代名詞の表を張り付ける



写真

I know ____.

I don't know ____

Do you know ____ ?

Q 1; Who is this man / woman ?

Q2 : Where is he / she from ?

Q3 : Do you know him / her ?